

令和5年2月9日

保護者の皆様へ

豊橋市立羽田中学校長 間瀬 久詳  
豊橋市立花田小学校長 山田 昌弘  
豊橋市立羽根井小学校長 清水 志哲

## 羽田中学校・花田小学校・羽根井小学校における「小中一貫教育」の導入について(お知らせ)

豊橋市教育委員会から「小中一貫教育」の理念や目的、重点項目や導入のスケジュール等が示され、羽田中学校区の羽田中・花田小・羽根井小の三校で、令和7年度から「小中一貫教育」を導入することになりました。ついでには、概要をお伝えいたしますとともに、今後の取り組みへのご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 羽田中学校区における「小中一貫教育」の導入について

#### 1 令和7年度の導入に向けて、準備を進めていきます

裏面「豊橋市教育委員会の資料(抜粋)」にある理念や目的、スケジュール等に沿って、羽田中学校、花田小学校、羽根井小学校の三校で、令和7年度導入の準備を進めていきます。

#### 2 三校の特色ある教育活動をいかした計画・内容としていきます

三校の特色ある教育活動をいかしながら、義務教育9か年の教育・指導の充実を図ります。

※ 小中一貫教育の導入は学校の統廃合ではなく、三小中学校のより一層の連携強化のためです。

#### 3 保護者・地域の方のご意見やご要望をいただきながら、計画・内容を決めていきます

令和5～6年度、三小中学校で定期的に話し合い、小中一貫教育につながる実践や計画の立案をしていきます。また、PTA や地域の方々にも話し合いに参加していただき、地域ぐるみで小中一貫教育の準備を進めていきたいと考えています。

### 令和4年度 小中一貫教育に関わる取り組み

#### ◆ 令和4年10月17日 羽田中学校区地域教育懇談会 【豊橋市教育委員会主催】

・参加者 … 花田、羽根井校区自治会長、三校の校長・教頭、PTA 会長・女性部長、市教委関係者  
・市教委から、小中一貫教育などについて説明があり、参加者で共通理解を図ることができました。

#### ◆ 令和4年度、三校で可能なことから実践していこうと、次の活動に取り組みました。

##### ① 10月13日 三校の合同現職研修を開催 【会場：羽根井小学校】

・羽根井小のICT教育の研究について、三校全職員が参加し、授業参観・協議会を通して研修を深めました。  
・令和5年10月18日(水) 羽根井小学校の研究発表会。全職員が参加し、研修の機会とする予定です。

##### ② 10月 小中合同あいさつ運動、「服のカプロジェクト」の活動



▲小中合同のあいさつ運動

羽田中2年生の「服のカプロジェクト」では、中学生が直接、小学生に協力を呼びかけました。使用しなくなった服を協働して集め、必要としている外国に送る活動に取り組みました。また、この活動にあわせて、小中学生合同のあいさつ運動を行いました。気持ちのよいあいさつを交わすことができました。

##### ○ 12月 活動報告とお礼 -三校をオンラインでつないだ全校テレビ放送-

羽田中を基地局にして、花田・羽根井小をネットでつなぎ、羽田中2年生から活動報告とお礼が、各小学校に伝えられました(全校テレビ放送)。今後も、生徒会と児童会の話し合い、今回のプロジェクトのような活動への協力依頼、学習のまとめの発表会など、様々な機会に活用していくことを考えていきます。



▲全校テレビ放送の様子

・これからも、SDGs に協力できることは協力したいです。たくさんあいさつ運動をして、あいさついっぱい为学校にするためにがんばります。羽田中の人と一緒に活動してよかったです。  
(児童の振り返りから)



▲ソフトテニス部



▲バレーボール部

### ③ 12月26日～27日 羽田中学校・部活動体験会

花田小・羽根井小の6年児童と保護者を対象に、羽田中学校で部活動体験会・見学会(希望制)を開催しました。

多くの児童が参加し、中学生とスポーツをしたり、楽器にふれたりしました。保護者の方にも、部活動の様子を見学していただくことができました。

参加した6年生から、「とてもよい機会になった」「楽しいそうなので入部したい」、「入りたい部活を二つ体験できてよかった」などの声を聴くことができました。

今後も継続していきたいと考えています。



▲オーケストラ部



▲剣道部

## 参考資料

### 豊橋市の「小中一貫教育」の導入理念やスケジュールについて

【豊橋市教育委員会の資料より抜粋】

#### 1 小中一貫教育導入の理念

- ・人とのつながりを大切にし、「生きる力」を磨き深める小中一貫教育の推進

#### 2 小中一貫教育導入の目的

- ・子どもたちの発達早期化への対応や地域の特色を生かした教育の質の向上のため、小中学校で目指す子ども像を共有し、9年間を通じた系統的な教育を目指す。

#### 3 重点項目

- ① 中学校区単位で、小中学校共通の小中一貫教育としての「ねらい」「目指す子ども像(9年間の教育目標)」「方策」を設定し、特色ある学校を目指す。
- ② 毎年、各種検査や統計、アンケート等から、成果と課題を客観的に分析して、学校評議員会や現職研修等で課題に対する方策等を検討する。
- ③ 原則、5年サイクルで「ねらい」「目指す子ども像」を見直す。
- ④ 目指す子ども像や方策を小中全職員が、年度当初に共有できるようにする。
- ⑤ 学校の実情や特色に合わせて、以下の方策の中からできることを取り組んでいく。
  - ・異学年交流の推進
  - ・小学校高学年における一部教科担任制の推進
  - ・9年間の教育課程の編成
  - ・教職員研修の実施
  - ・家庭・地域との連携
  - ・生徒指導・進路指導 など

#### 4 導入スケジュール

	導入済み	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	以降
1小1中型	前芝中学校区	東陵中学校区	吉田方中学校区			
一部隣接型		南部中学校区	南陵中学校区	章南中学校区 二川中学校区		
完全分離型	高豊中学校区				羽田中学校区 豊岡中学校区 東陽中学校区	他校区

※「1小1中型」… 中学校区に小学校が一つの場合の名称

「一部隣接型」… 一部の小学校が、中学校の敷地に隣接している中学校区の場合の名称

「完全分離型」… 中学校の敷地と校区内の小学校が、完全に離れた位置関係にある中学校区の場合の名称